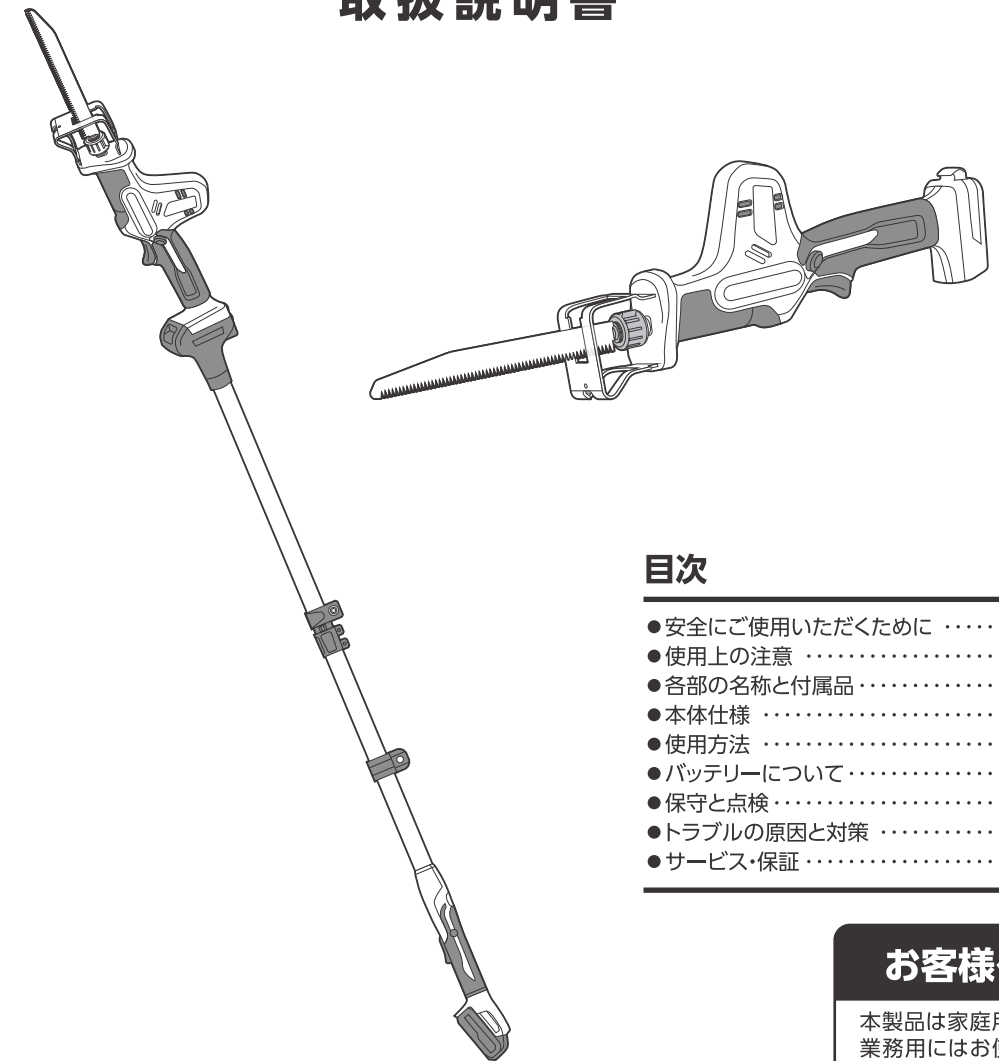


充電式ガーデンソー 2WAYセット

家庭用

取扱説明書



目次

- 安全にご使用いただくために 1～2
- 使用上の注意 2
- 各部の名称と付属品 3
- 本体仕様 4
- 使用方法 5～10
- バッテリーについて 11～12
- 保守と点検 13
- トラブルの原因と対策 14
- サービス・保証 15

お客様へ

本製品は家庭用です。
業務用にはお使いに
ならないでください。



警告

安全のため必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

本機の使用方法を誤りますと、けがをするなど大変危険です。

本機は充電式のガーデンソーです。バッテリーを付けた状態で保管したり持ち運ぶと不意に動く可能性があり大変危険です。使用しないときは必ずバッテリーを外してください。

安全にご使用いただくために

このたびは本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき、警告及び注意事項を厳守して安全に正しくご使用ください。又、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる場所へ、大切に保管しておいてください。

※ここに示した警告及び注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

以下は充電工具を使用するときの共通の注意事項です。製品により合致しないことがあります。

1.作業をするときの服装について

- 充電工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ等を必ず身につけてください。
屋外作業するときは滑り止めのついた履物をおすすめします。
- ・作業中、本工具（先端パーツ）の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因になります。
- 作業中はだぶついた衣服や、ネクタイ等は着用しないでください。
- ・作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因になります。
- 粉じんの多い作業のときは、保護メガネ、防じんマスク等を着用してください。

2.作業をする場所について

- 作業は常に明るい場所で行うようにしてください。
・暗い場所での作業はけがの原因になります。
- 充電工具のモーターが回転するときに火花が発生します。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。
可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないでください。
- ・可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発のおそれがありますので、特に注意が必要です。
- 作業場には作業員以外は近づけないでください。又、作業員以外の人には充電工具や充電器のケーブルに触れさせないでください。
- ・作業場の近くに作業員以外の人がいったり、充電工具に触れたりしますと思わぬけがの原因になります。
- 充電工具は雨の中、湿気の多い場所では使用しないでください。
- ・感電のおそれがあり大変危険です。

3.取扱いについて

- 充電工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業をしてください。
- 不意な始動は避けてください。
・バッテリーを本機に差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
- ・スイッチに指をかけて運ばないでください。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、工具（先端パーツ）にひび割れ、きれつがないか、ねじが確実に締まっているか、工具（先端パーツ）が確実に付いているかをご確認ください。万一、本機に損傷、異常がありましたら販売店、又は製造元に修理を依頼してください。
- ・ねじがゆるんでいた、工具が正確にセットされていないと本機の破損、けがの原因になります。
- 本機をご使用するときや先端パーツを交換したときは、必ず試運転をしてからご使用ください。
・試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因になります。
- 作業の都合で保護カバーを取り除いたり、改造はしないでください。
・規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因になり大変危険です。
- 運転中は回転部、工具の作動部には絶対に触れないでください。
- 本機の点検、掃除、工具（先端パーツ）の交換等のときは必ずバッテリーを本機から抜いてください。又、作業後は必ずバッテリーを抜いてから保管してください。
- ・スイッチを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因になります。
- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、バッテリーを抜き、点検、修理に出してください。
- ・異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。

- 充電ケーブルを乱暴に扱わないでください。
- 工具（スパナ、ねじ回し等）は、運転前に必ず本機から取り除いてください。
・工具を本機や至近に置いて運転させますと思わぬけがの原因になります。
- 本機は取扱いに不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないでください。
- 安全に能率よく作業をするために、本機の能力を超えた無理な作業はしないでください。
・能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因になります。

4.バッテリーについて

- 温度は、10℃～40℃の範囲で充電してください。範囲を超えますと十分な充電ができません。又、破裂、火災のおそれがあります。
- 充電が終わりましたら充電ケーブルを抜いてください。
- 雨の中、湿気の多い場所では充電しないでください。感電のおそれがあります。
- 連続使用又は連続充電でバッテリーの温度が上昇しているときは、十分な間隔をあげ、温度が低くなってから充電してください。
バッテリーの温度が上昇しているときは十分な充電ができません。
- 保管するときや、持ち運ぶときは、必ずバッテリーを外してください。

5.手入れと保管について

- 常に本機の手入れに心がけ、長期間安全にご使用ください。
・使用後汚れたままで湿度の高い場所に放置しますと、本機の寿命を短くします。
- 刃物類は常に手入れをして良い切れ味でご使用ください。
・切れ味が悪いと仕上がり面が悪くなるばかりでなく、モーターに負荷が多くかかり作業能率が悪くなります。
- 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をしてください。
・修理、点検は販売店、又は製造元にお申し付けください。
- 作業が終わりましたらバッテリーを外し、切りくず、ほこりを取り除き、手入れをしてお子様の手のとどかない湿気の少ない場所に保管してください。

充電式ガーデンソー 使用上の注意



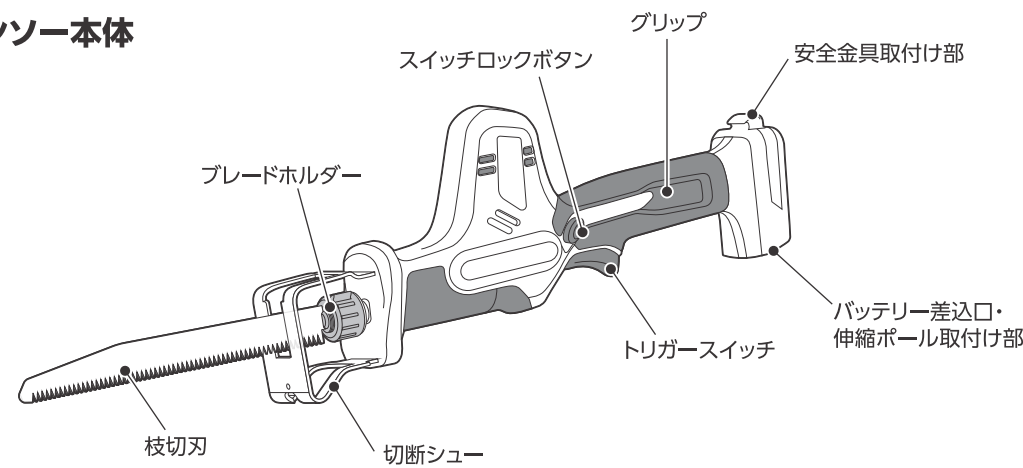
警告

誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負ったり、重大な物的損害事故の可能性が想定される内容を示します。

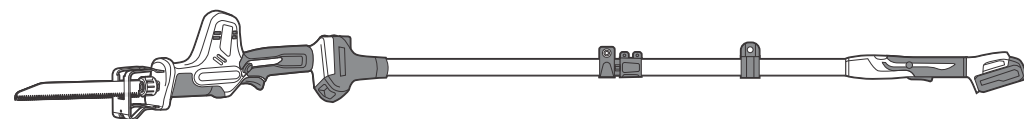
- 作業場に電線などがないことを確認してください。電線などがありますと枝切刃で切断のおそれがあり、感電や火災、漏電の事故の原因となります。
- 作業中は、本機のグリップをしっかりと握ってください。しっかりと握っていないと作業中に本機が振れて事故の原因となります。
- お子様や作業員以外の人を作業場10m以内に近づけないでください。作業時に飛散した枝や異物でけがをするおそれがあります。
- 運転中は絶対に枝切刃に手や足等を近づけないでください。

各部の名称と付属品

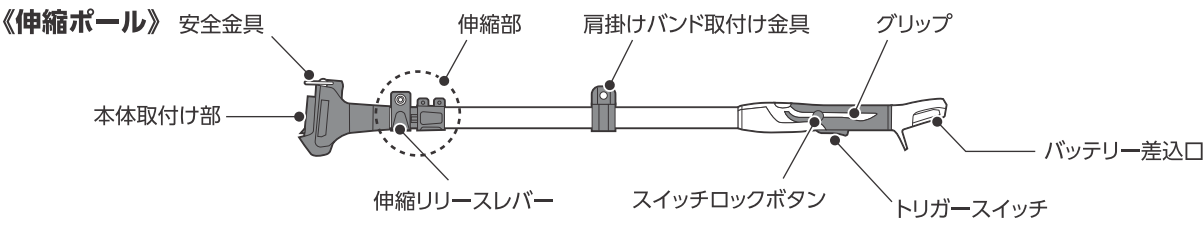
ガーデンソー本体



伸縮ポール使用イメージ

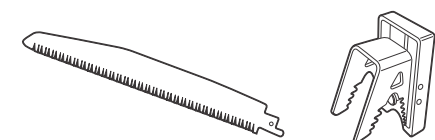


付属品



枝切刃(210mm)

枝キャッチャー



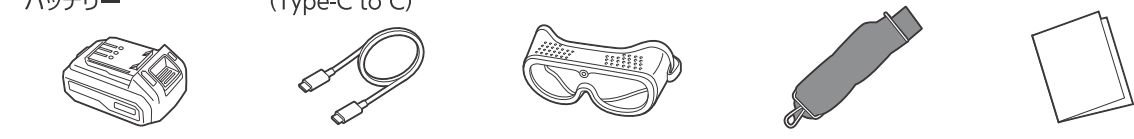
リチウムイオン
バッテリー

Type-Cケーブル
(Type-C to C)

保護メガネ

肩掛けバンド

取扱説明書



■本体仕様

ガーデンソー	
定 格 電 圧	直流10.8V
ス ト ロ ッ ク 数	約2500min ⁻¹
ス ト ロ ッ ク 長	約20mm
最大切断能力 ^{※1}	約Φ80mm
商 品 サ イ ズ ^{※2}	約1670～2310×68×118mm
商 品 重 量 ^{※2}	約2400g

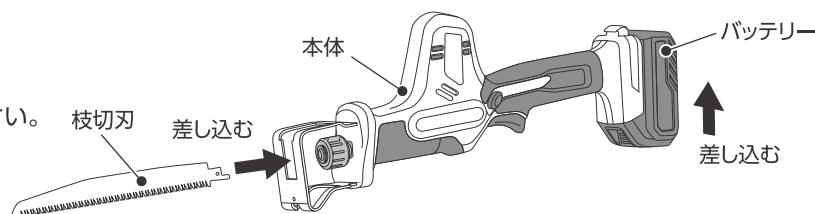
リチウムイオンバッテリー	
出力電圧	直流10.8V
容 量	2.5Ah
充電時間	約120分
充電入力	USB Type-C: DC 5V/2A、9V/2.5A、12V/2.5A(最大30W)

※1 柔らかい枝の場合。
※2 枝切刃、伸縮ポールとバッテリー装着時。
※改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

使用方法

《 本体のみ使用する場合 》

- ①本体に枝切刃を取付けてください。
- ②本体にバッテリーを取付けてください。



■ 伸縮ポールの使用方法



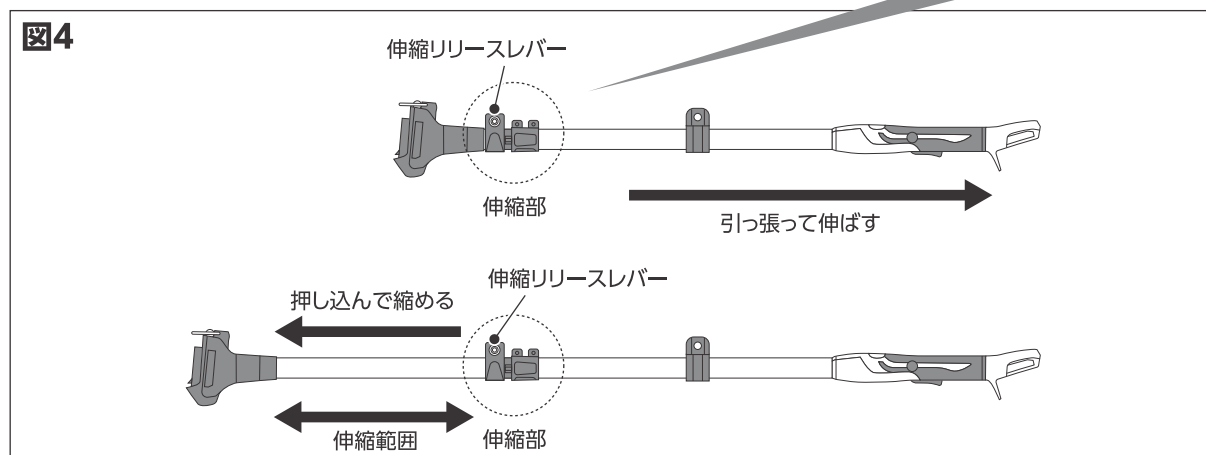
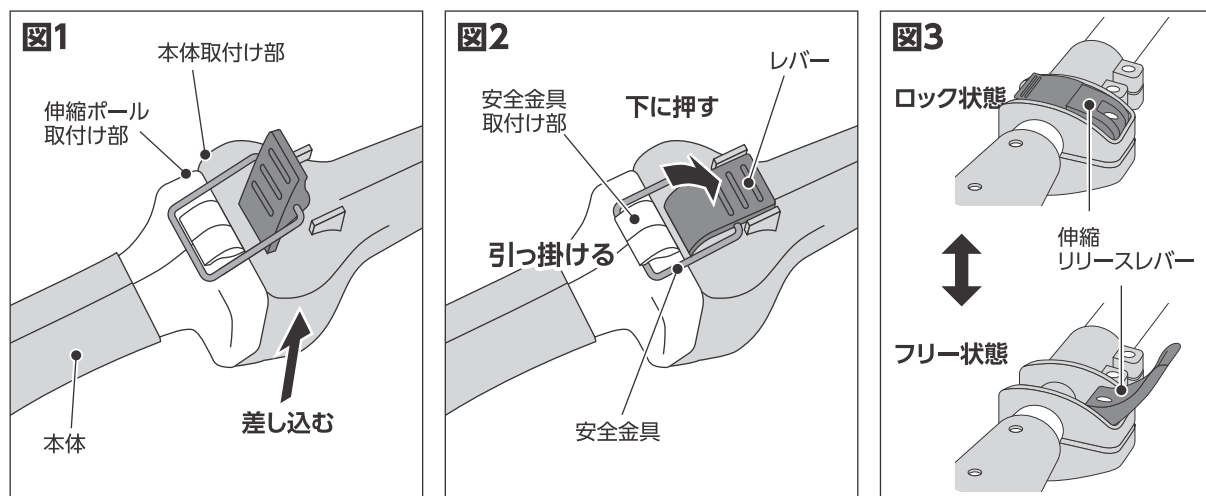
警告

- 本体と伸縮ポールの接続は、必ずバッテリーを抜いた状態でおこなってください。
- ご使用前には必ず接続部がしっかりと接続されているかご確認ください。

①伸縮ポール取付け部に本体取付け部を差し込んで、安全金具を本体の安全金具取付け部に引っ掛け、レバーを下に押し固定します。(図1・図2)

②ポールの長さを調整したい時、伸縮リリースレバーを上げてフリー状態にします。(図3)

③ポールを引っ張って、好みの位置で伸縮リリースレバーを下げてロック状態にします。(図4)

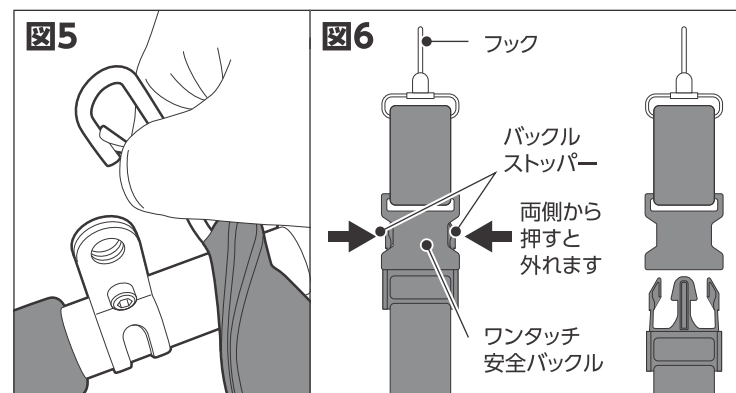


注意

- 接続部が正しく接続されていない場合は、通電せず作動しません。
- 安全のため、伸縮部が確実にロックされているかご確認ください。

■ 肩掛けバンドの取付け・取り外し方

- ①肩掛けバンドを左肩からたすき掛けし、フックを取付け金具に確実に引っ掛けます。
- ②作業しやすいように肩掛けバンドの長さを調整してください。
- ③フック及びワンタッチ安全バックルを引っ張って、抜けがないことを確認してください。
- ④バックルストッパーを両側から押すと、バックルが外れます。
- ⑤緊急時にはバックルストッパーを押して、本機を離脱してください。



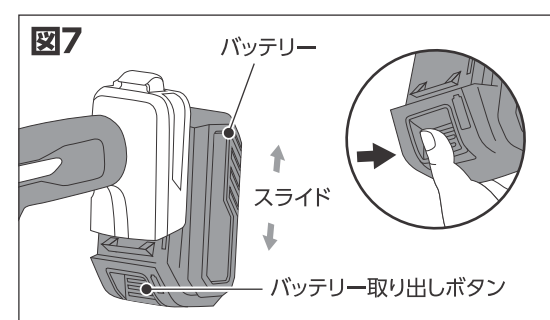
■ バッテリーの取付け・取り外し方



注意

- 本機にバッテリーを差し込む前に、スイッチが切れていることを、必ず確認してください。
- スイッチに指を掛けて持ち運ばないでください。不意な始動により、思わぬけがの原因になります。

- ①バッテリーを取付けるときは、本機とバッテリーの溝を合わせ、確実に奥まで差し込んでください。(図7)
 - ②バッテリーを本機から外すときは、バッテリー取り出しボタンを押しスライドさせると取り外せます。(図7)
- ※差し込み後は、確実にセットされていることを確認してからご使用ください。確実にセットされていないときは、使用中にバッテリーが落下して思わぬ事故の原因になります。
- 伸縮ポールも本体と同じ方法で、バッテリーの取付け・取り外しができます。



■ スwitchの操作方法

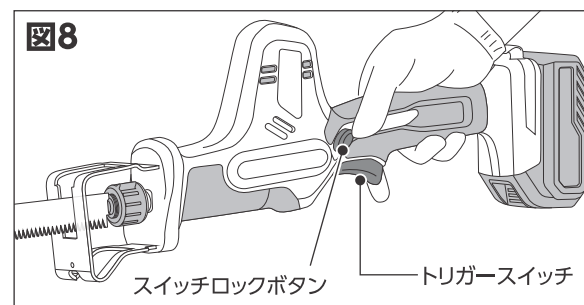


警告

- スイッチを入れる前には、手や身体が枝切刃に触れていないか、周りに人がいないかなど、必ず安全確認をおこなってください。

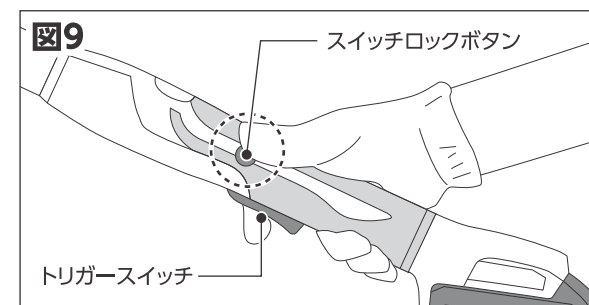
《 本体のみ使用する場合 》

- ①本体のスイッチロックボタンを押しながらトリガースイッチを押すと始動します。
- ②作動中はスイッチロックボタンを指から離しても作動し続けます。トリガースイッチから指を離すと停止します。



《伸縮ポールを取付けて使用する場合》

伸縮ポール取付時には、本体のスイッチは起動しません。伸縮ポールにあるスイッチで操作してください。操作方法は、本体スイッチと同様です。



■ 枝キャッチャーの取付け・取り外し方法



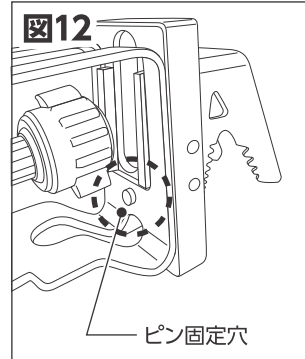
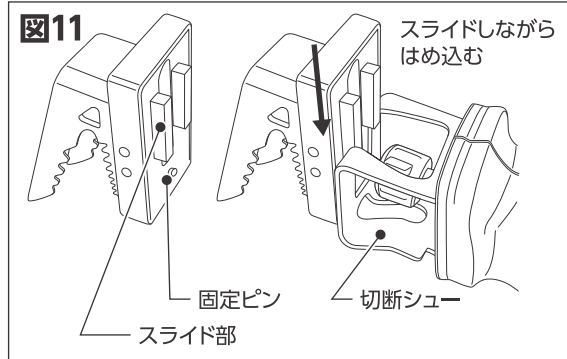
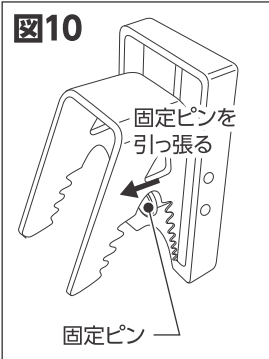
警告

●枝キャッチャーの取付け・取り外し時には、必ずバッテリーを外した状態でおこなってください。
また、必ず丈夫な手袋を着用しておこなってください。

※20mmより細い枝は切断時に枝が飛ばれるため、付属の枝キャッチャーを取付けてご使用ください。

《 枝キャッチャーの取付け方法 》

- ①本体からバッテリーと枝切刃を取り外してください。
- ②枝キャッチャーの固定ピンを引っ張りながら、本体の切断シューに枝キャッチャーをスライドしてはめ込みます。
(図10・図11)
- ③枝キャッチャーの固定ピンが切断シューのピン固定穴にしっかりとはめ込まれているかご確認ください。(図12)



《 枝キャッチャーの取り外し方法 》

枝キャッチャーを取り外すときは、取付け方と逆の手順でおこないます。

■ 枝切刃の取付け・取り外し方法



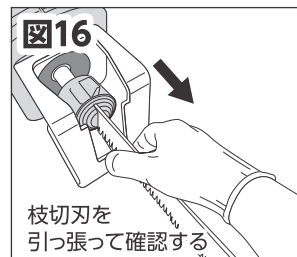
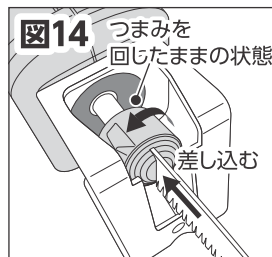
警告

●枝切刃の交換時には、必ずバッテリーを外した状態でおこなってください。
また、必ず丈夫な手袋を着用しておこなってください。

《 枝切刃の取付け方法 》

※必ず丈夫な手袋をつけておこなってください。

- ①本体からバッテリーを取り外してください。
- ②本体にあるブレードホルダーのつまみを反時計回りにまわしてください。(図13)
- ③ブレードホルダーのつまみをまわした状態で、ブレードホルダー中央にある溝に枝切刃を差し込み、ブレードホルダーのつまみを離してください。(図14・図15)
- ④枝切刃の先端部を引っ張り、枝切刃が確実に取付けられているかご確認ください。(図16)



《 枝切刃の取り外し方法 》

枝切刃を取り外すときは、取付け方と逆の手順でおこないます。

■ 枝切刃について



警告

- 枝切刃は、生木の切断や枝の剪定用ブレードです。金属・レンガ・プラスチックなどの他の目的には使用しないでください。
- 使用直後の刃は高温になっているため、手などを触れないように注意してください。

仕 様

刃渡り:210mm ピッチ:3mm 板厚:0.9mm ●無電解ニッケルメッキ ●衝撃焼入れ

- 取扱説明書を参考にして、本体に正しく取付けてください。
- 保護メガネを着用してください。
- 鋸を挽くように、本体を前後にゆっくりストロークさせるとスムーズに切断できます。
- 刃に過度の負担がかかる使用や、カケ、摩耗した状態での使用は刃の折れ、機械の破損、けがの原因となりますのでご注意ください。
- 無理に力を加えたり、刃をこじめるような切り方は刃欠け、刃曲がりの原因となりますのでご注意ください。
- 使用直後の刃は高温になっているため、手などを触れないように注意してください。

《別売品》



YAMAZENガーデンソー替刃
枝切用 / 型式: GSK-210E



YAMAZENガーデンソー替刃
竹切用 / 型式: GSK-210T

■ 枝の切断作業

⚠ 警告

- 枝を切断する方向に手や足を出さないでください。重大なけがや事故の原因となります。
- 切断作業をする場所に、電気コードや針金がないことを確認してください。枝切刃が電気コードや針金に接触すると感電や漏電、故障のおそれがあります。
- 雨上がりや散水後など濡れた庭木の剪定には使用しないでください。感電のおそれがあります。
- 高所作業をするときは、下に人などがいないことを確認しておこなってください。本機を誤って落とすと、重大な事故の原因となります。
- 伸縮ポールを使用されるときは、必ず安全金具で本体と伸縮ポールを固定してください。また、ご使用前には必ず安全金具で固定されているか確認してください。

⚠ 注意

- 動きやすい服と滑りにくい靴を着用してください。また、ヘルメット・長袖・長ズボン・保護メガネ・手袋を必ず身に付けて作業をしてください。
- 本機のグリップをしっかりと握ってください。しっかり握っていないと、作業中に振動などで手から離れ、事故の原因となります。
- はしごに登って作業するなど、不安定な姿勢で作業をしないでください。事故の原因となります。
- 本機を持ち運ぶときに、枝切刃だけがををするおそれがあるので、ご注意ください。本機を持ち運ぶときには必ず、枝切刃を取り外してください。
- 本機はスイッチを切っても枝切刃はすぐに止まりません。枝切刃に手や身体を近づけないでください。

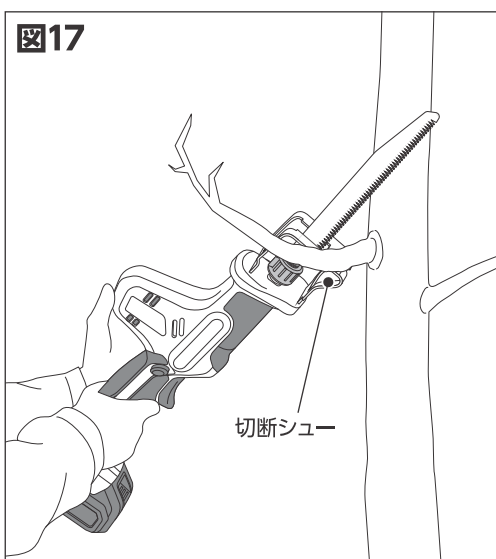
《 手元での作業 》

低い木の枝や、切断した枝のカットなどは本体のみでの使用が最適です。

⚠ 警告

- 作業前には、必ず枝切刃が正しく取付けられているかご確認ください。また、必ず丈夫な手袋を着用しておこなってください。

- ① 枝切刃が確実に取付けられているかご確認ください。
 - ② 本体を両手でしっかり支え、切断シューを切断する枝にしっかりあてて固定します。
 - ③ 本体のスイッチロックボタンを押しながら、トリガースイッチを押し作動させます。
 - ④ 本体を確実に保持し、押しあてた切断シューの設置面に力を入れながら、枝切刃をゆっくり押しあてて切り進めていきます。木や枝の切断面が広くて進みにくい場合には、本体ごと少し前後に押し引きながら切り進めるとうまく進みます。
- ※ 枝があばれる場合は、片手で枝を押さえて切断してください。
- ※ 無理に力を加えたり、刃をこじるような切り方は刃欠け、刃曲がりの原因となりますのでご注意ください。



《 高枝切り作業 》

高い枝の切断は本体に伸縮ポールを取付けての使用が最適です。切断する枝の高さに合わせ、伸縮ポールの長さを調節してください。

⚠ 警告

- 伸縮ポールを使用するときは、作業前に本体と伸縮ポールが安全金具で固定されているか確認してください。作業時は付属の肩掛けバンドをご使用ください。

※ 20mmより細い枝は付属の枝キャッチャーを使用すると枝があばれずスムーズに切断できます。

- ① 本体と伸縮ポールが安全金具で正しく取付けられているかご確認ください。
- ② 枝切刃が確実に取付けられているかご確認ください。
- ③ 切断する枝の下に入り、伸縮ポールを取付けた本体をまっすぐ上に持ち上げます。(図18)
- ④ 切りたい枝の根元に切断シューを押し付け、枝がなるべく動かないようにします。押し付けられない先端や細枝に、付属の枝キャッチャーを使用すると枝が動きにくくなり切断しやすくなります。(図19)
- ⑤ スイッチロックボタンを押しながらトリガースイッチを押し作動させます。

図18

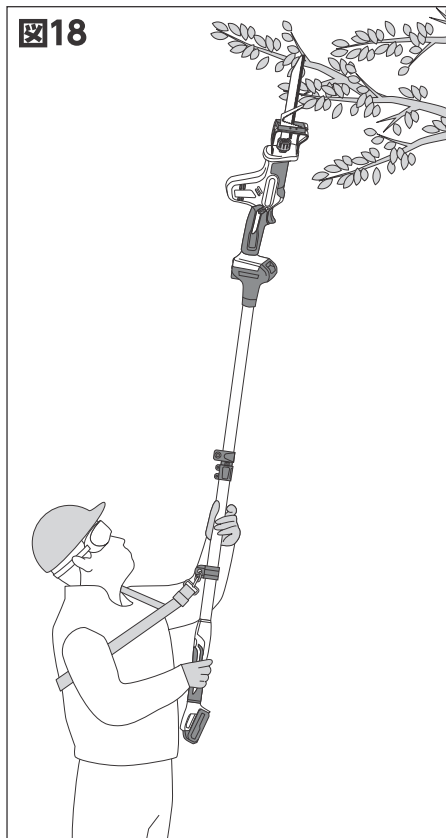
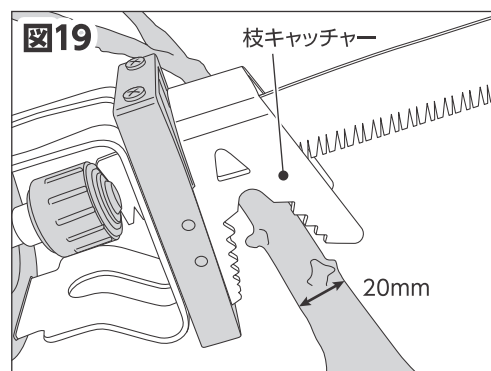


図19



※ 20mm以上の太い枝は、枝キャッチャーを外してご使用ください。

バッテリーについて

警告

- 充電完了後は充電ケーブルをバッテリーから抜いてください。
- 充電完了後に差したまま放置しないでください。火災・発熱・破損・液漏れのおそれがあります。
- 高温・多湿・雨の当たる場所で充電しないでください。故障の原因になります。
- 本機を使用されないときや保管されるときは、必ずバッテリーを取り外してください。
- バッテリーを使用されない場合は、満充電にして保管してください。長期間使用されない場合は、6ヶ月に1度は充電してください。長期間充電をせず放置された場合、自然放電によりバッテリーの故障や寿命短縮の原因となります。

1 バッテリーの充電方法

バッテリーの電源ボタンを押してバッテリー残容量を確認できます。(図20)

- ①付属のType-Cケーブルの片方をUSB充電器(別売)のType-Cポートに差し込み、USB充電器を電源コンセントに差し込んでください。*
- ②充電ケーブルのもう片方をバッテリーの差込口に差し込むと、表示ライトが点滅し充電を開始します。
- ③充電が完了すると、表示ライトが消灯します。
- ④充電完了後は充電ケーブルをバッテリーから抜いてください。

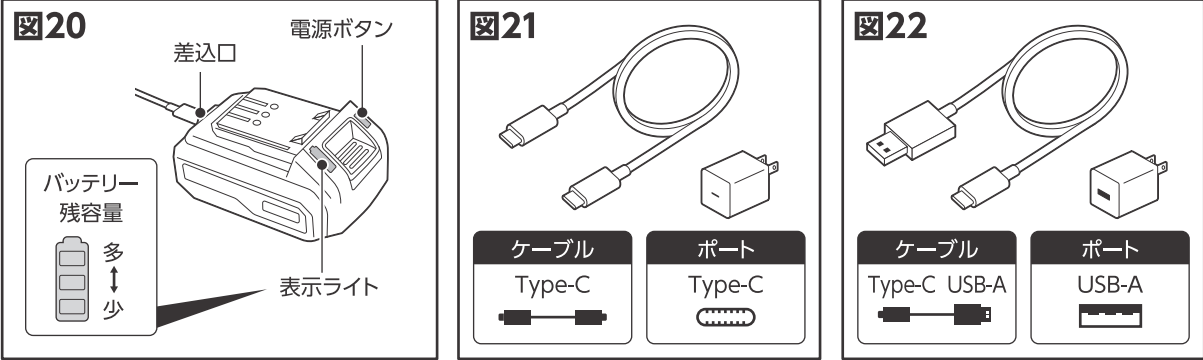
※付属のType-Cケーブル(Type-C to C)を利用する場合、USB充電器(別売)はType-Cポート搭載のものをご購入ください。(図21)

Type-Cケーブル(Type-C to A)でもご利用いただけます。その場合、USB充電器(別売)はUSB-Aポート搭載のものをご購入ください。(図22)

Type-Cケーブルをお買い替えの際は市販品をご購入ください。

なお、一般的にType-Cケーブル(Type-C to C)は急速充電に対応するものが多く、Type-Cケーブル(Type-C to A)より充電時間が短いです。

ご不明な点は、お買い求められました販売店、または商品問い合わせ先までご相談ください。



2 保護機能

適応機種で使用中、下記状態になるとモーターが停止しますが、これは保護機能によるものであり故障ではありません。

状態	対応方法
●ご使用機器が過負荷状態になったとき。	スイッチを一旦止め、再度入れなおしてください。
●バッテリーの残容量が少なくなったとき。	充電ケーブルType-Cで充電してください。
●本機及びバッテリーの温度が高温になったとき。	本機及びバッテリーを冷ましてから再度ご使用ください。

3 使用上の注意事項

- ご使用機器の力が弱くなってきたと感じたら、充電してください。
- 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- 充電は周囲温度10℃～40℃の範囲でおこなってください。
- バッテリーを使用されない場合は、満充電にして保管してください。長期間使用されない場合は、6ヶ月に1度は充電してください。長期間充電をせず放置された場合、自然放電によりバッテリーの故障や寿命短縮の原因になります。

4 バッテリーの回収について

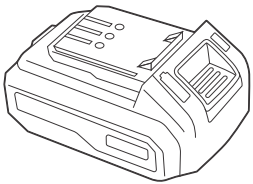
バッテリーは消耗品です。
使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。
お買上げの販売店へご持参ください。



Li-ion 20 使用後はリサイクルへ

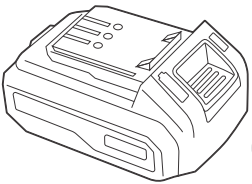
5 別売品

リチウムイオンバッテリーは消耗品です。充放電回数や保管方法により使用できなくなります。
バッテリーが使用できなくなったときは、必ず指定のバッテリーをご購入してご使用ください。



1.5Ah

リチウムイオンバッテリー
YBP-1015
(充電完了時間:約90分)*
JAN:4550533174304



2.5Ah

リチウムイオンバッテリー
YBP-1025
(充電完了時間:約120分)*
JAN:4550533174311

※ご購入されるUSB充電器により充電完了時間が変わることがあります。

保守と点検



警告

- お手入れ時には、必ず丈夫な手袋をつけてけがをしないように刃先などに気を付けておこなってください。
- 必ずバッテリーを外した状態でおこなってください。バッテリーを取付けたままおこないますと、本機が不意に動き出してけがや重大な事故の原因となります。

- 使用後には丈夫な手袋を着用して枝切刃や本体についた異物や汚れ、樹液等を固めのブラシと柔らかい布でよく取り除いてください。
- プラスチック部分の汚れがひどいときは、薄めの台所用中性洗剤を含ませた布で拭いてください。
※ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油などは、絶対に使用しないでください。
- 掃除後は良く乾燥させてください。
- 枝切刃にブラシや布を使用し、機械油(ミシン油、自転車油等)を刃先などに塗布してください。
※危険ですので、必ず丈夫な手袋を着用してください。
- 本機を保管するときは、お子様の手の届かない場所に安全な状態で保管してください。湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたる場所には保管しないでください。
- 収納するときは、バッテリーを外して収納してください。

トラブルの原因と対策（本機は一般家庭での使用を目的にしていますので、過酷な状況での連続使用は避けてください。）

故障かなと思われましたら、次の内容に添って点検をおこなってください。

症 状	原 因	処 置
動かない	バッテリーが抜けていませんか。	バッテリーを本機にしっかり差し込んでください。
	バッテリーの温度が高温になっていませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、バッテリーを冷ましてください。
	過負荷になっていませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、過負荷の原因を取り除いてください。
	バッテリー容量が少なくなってますか。	本機よりバッテリーを取り外し、バッテリーを充電してください。
使用時に異音がでた	枝切刃が正しく取付けられていますか。	本機よりバッテリーを取り外し、P7～8「枝切刃の取付け・取り外し方法」を参考に、枝切刃を正しくセットしてください。
	枝切刃が欠けたり、変形していませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、P7～8「枝切刃の取付け・取り外し方法」を参考に、新しい枝切刃に交換してください。
	枝切刃に木くずが付着していませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、木くずを取り除いてください。
	枝切刃の寿命ではありませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、P7～8「枝切刃の取付け・取り外し方法」を参考に、新しい枝切刃に交換してください。
枝がうまく刈れない	枝の切断以外の目的で使用されていませんか。	本機は家庭用のガーデンソーです。鉄・レンガ・石膏ボードなど、枝の切断以外の目的では使用しないでください。
	枝切刃が欠けたり、変形していませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、P7～8「枝切刃の取付け・取り外し方法」を参考に、新しい枝切刃に交換してください。
	枝切刃の寿命ではありませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、P7～8「枝切刃の取付け・取り外し方法」を参考に、新しい枝切刃に交換してください。
	モーターに負荷をかけ過ぎていませんか。	本機を連続で使用せず、少し休ませてから再度ご使用ください。

表中に記載されていない故障など、ご不明な点は、お買い求められました販売店、または商品問い合わせ先までご相談ください。